

地域の皆様にピタット密着

アップル通信

冬号
2019

管理業者登録
国土交通大臣(1)第4035号
アップル株式会社



売買部スタートしました！

この度、12月1日より売買部を発足いたしました。それに伴い心機一転新しい事務所を構えました。



売買課に異動になりました渡辺恵美です。

弊社に入社し10年目を迎えました。20代が30代へと…

時が経つのは早いものです。(笑)

最近、お客様より下記のようなご相談をいただくことが増えております。

- 売却を検討中だが、まずは相場の価格を知りたい
- 事情によりできるだけ早く売却したい
- 複数の相続不動産をまとめて処分したい
- 所有する土地や建物を売却し、新たに不動産を購入したい

不動産は非常に高額であり、多くの方が一生のうちに数回しか関わることがなく、その後長期にわたってお客様の生活の基盤を支えるとても大切なものです。『賃貸課・管理課・売買課』3課で協力、切磋琢磨しオーナー様、そして地域の皆様のお役に立てるよう日々努力してまいります。

私自身も、常に学び続けることの大切さを忘れず頑張ります！！

皆様宜しくお願い致します。

何でもお気軽にご相談ください♪



売買＆リフォーム



不動産手続の電子化の波

ここ数年、スマートフォンの契約や保険の契約が、契約書面への『署名捺印』ではなく、タブレット等にタッチペンなどで署名する形にどんどん切り替わっています。

これがいわゆる『電子署名』です。

不動産業界でも、徐々にその波が来ています。

この電子署名によって、大家さんも借主さんも膨大な量の紙の書面を保管する必要がなくなります。また、契約時には場合によっては 10 ヶ所以上の署名捺印が必要となりますが、その手間も省けます。

事務作業が効率化されますので、大家さんと直接接する時間を増やしていくこともできます。



アップルでも現在、いくつかの業者と打合せ中で、遠くない将来には段階的に切り替えていく予定です。あらためてアナウンスいたします。

お部屋のクレーム対応日記

給湯器の水抜き

先日、管理物件の空いているお部屋の給湯器に溜まっている水抜き作業をしてまいりました。



12 月から 2 月頃までは、給湯器を使用していないと給湯器に溜まっている水が凍結してしまい、故障や破裂してしまうこともあります。

入居後に大きな修理がないよう、給湯器の水抜き作業は行っておいたほうがよいでしょう。

地元紹介

下保谷四丁目特別緑地保全地区

保谷駅北口から徒歩3分ほどにある約1.1haもある都内最大級の屋敷林です。

『通常は一般公開されていない場所だけ期間限定でライトアップした紅葉を見られるよ』という情報を大家さんから頂きさっそく行ってきました。

夕方から開放された敷地内は駅前とは思えないほどのゆったりした敷地の中でライトアップされた紅葉を楽しむことができました。

ちなみに金曜日の午前中は【野草園】のみ一般開放されているそうです。

駅前ですが自然に触れられる場所です。ぜひ、一度足を運んでみてください。



これが「気になる」

世の中の気になることを
ピックアップ

世界中の人に飲まれているワインについて調べてみました。

■ワインの賞味期限

ワインには賞味期限の表示がありません。ワインは普通の食品のように、製造直後から劣化するのではなく、瓶詰め後も10年以上にわたり熟成を続けるからです。このような商品に一律に賞味期限表示を行なうことは、食品衛生法の賞味期限表示の考え方とも合致していないということです

■なぜワインはコルク栓なの？

ワインは、空気を断ち長く熟成させるほど風味が増すお酒。そのため、弾力性と気密性があり、腐りにくい自然素材のコルクは、ワインには欠かすことができません。また、コルク栓の胴に醸造元の焼印が押されているのは、ワインの製造元の証であり、ワインの名刺代わりになっています。

■最高級ワイン「ロマネコンティ」

2014年に香港で実施されたオークションで、ロマネコンティ(114本セット)が約1.8億円で落札。これが、ロマネコンティ史上最高額での落札です。ロマネコンティは、DRC社が所有するぶどう畠の名前で、それがそのまま商品名になっています。ワインを造るのに最も適したこの畠は1.8haしかないので、年間に6,000本ほどしか出荷されません。



アップル スタッフエッセイ

山と私

ピタットハウス保谷店 下野 龍



登山を始めたきっかけは、仕事やプライベートでトラブルが続いた頃に読んだ自己啓発本でした。そのなかに、成功体験を積むというのがあり、登山は確実に成果を得られるものとして紹介されていたからです。

初めて登った山は、いわゆる低山と呼ばれる規模の山でしたが、その当時は衝撃を受けました。駅を出て、しばらく歩くとだんだんと人の手が入っていない大自然。山道に入ると獣道に都会では考えられないような不親切な看板。人と遭遇するのがみんなに嬉しかったのも初めての経験でした。



それ以上に、もう一度、今度は景色の良い所に登ってみたいと思わせる何かがありました。そして、次その次と登っていくうちに、山に登るということにのめり込んでいったのです。

気が付けば、きっかけであった成功体験の事など忘れ、次はどの山に登るか？どんな装備を買えばよいかなどと考えるようになり、結果として悩みは解消されたのでした。

コトのはじまり

自動販売機

世界最古の自販機は古代エジプトに登場した「聖水自販機」。コインを投入すると、その重みで水が出てくる装置で、紀元前 215 年頃、寺院に置かれていたといわれています。

現在のような自販機が登場したのは、1800 年後半、産業革命後のイギリスでした。飲料、菓子、食

品、チケット、たばこなどに実用化され、基本的な技術もこの頃に開発されました。

日本最古の自販機は、発明家・俵谷高七が 1904 年に開発した「自動郵便切手葉書売下機」です。切手と葉書の販売だけでなく、ポスト機能も備えたアイデア製品でした。

現在、日本の自販機の年間売上は約 5 兆円（内、飲料は約 2 兆円）で世界一です。



地域の皆様にピタット密着

ピタットハウス保谷店
アップル株式会社

03-3978-1515

東京都練馬区南大泉 3-31-20

HP <http://apple-net.co.jp/> メール info@apple-net.co.jp

